

東京 2020 オリンピック競技大会マラソン日本代表選手選考要項

1. 編成方針

本大会において最大限持てる力を発揮する「調整能力」と世界と戦う「スピード」を有し、メダル獲得を目指す競技者から日本代表を編成する。

2. 選考競技会

(1) マラソングランドチャンピオンシップ (以下「MGC」という。)

2019年9月15日(日)開催

(2) MGC ファイナルチャレンジ

1) 男子

- ・ 第73回福岡国際マラソン選手権大会
- ・ 東京マラソン 2020
- ・ 第75回びわ湖毎日マラソン大会

2) 女子

- ・ 第5回さいたま国際マラソン
- ・ 第39回大阪国際女子マラソン大会
- ・ 名古屋ウィメンズマラソン 2020

3. 選考基準

編成方針に基づき、以下の優先順位により、日本代表選手を選考する。

(1) MGC 優勝者

(2) MGC2位の競技者

(3) MGC ファイナルチャレンジ設定記録を突破した記録最上位の競技者。但し、MGC シリーズ※1に出場(完走)、又はMGC 出場資格を有することを条件とする。

(4) 選考基準(3)を満たす競技者がいない場合、MGC3位の競技者

4. MGC ファイナルチャレンジ設定記録

(1) 記録

男子：2時間5分49秒 女子：2時間22分22秒

(2) 対象競技会

MGC ファイナルチャレンジ (男子3大会、女子3大会)

5. 選考方法

(1) 選考基準(1)、(2)による選考は、MGC 終了時点において、即時内定とする。

ただし、MGC 終了時点で本大会の参加資格を満たしていない場合は、資格を満たした時点で内定となる。

(2) 選考基準(3)及び(4)による選考は、MGC ファイナルチャレンジの男女それぞれの全指定競技会終了時点において、即時内定とする。ただし、男女それぞれの全指定競技会終了時点において、本大会の参加資格を満たしていない場合は、資格を満たした時点で内定となる。

MGC ファイナルチャレンジ設定記録を突破した記録最上位の競技者が、異なる競技会において複数(同タイム)出た場合は、MGC ファイナルチャレンジにおける順位、レース展開、タイム差、気象条件等を総合的に勘案し、強化委員会にて選考原案を作成し、選考委員会で選考し、理事会において決定する。ただし、その場合、MGC の出場資格を有した競技者を優先する。

6. 補欠競技者

- (1) 選考基準(3)により代表選手が選考された場合
MGCで3位及び4位の競技者を補欠として選考する。
- (2) 選考基準(3)により代表選手が選考されなかった場合
MGCで4位及び5位の競技者を補欠として選考する。
※但し、上記補欠競技者が辞退した場合は、MGC上位の競技者を補欠として選考する。

7. 補欠競技者の解除について

国際オリンピック委員会及び国際陸上競技連盟(以下「IAAF」という。)が定めるエントリー手順により、補欠の入れ替え及び補欠の解除の期日を決定する。

8. その他

- (1) 本大会の参加資格に係る参加標準記録有効期間は、2019年1月1日から2020年5月31日まで。
- (2) 本大会の参加資格に係るワールドランキングは、2020年6月3日にIAAFより発表される。
- (3) 代表選手は、編成方針及び選考基準に則って選考されるが、その派遣人数はIAAFが定めるエントリー数の上限の枠を保証するものではない。
- (4) 代表選手は、派遣団体である公益財団法人日本オリンピック委員会が正式決定する。
- (5) 代表選手は本連盟が定める義務を遵守するものとする。
- (6) 下記の項目に該当する場合は、代表を取消すことがある。
 - 1) アンチ・ドーピング規則に反した場合
 - 2) 故障等により、競技力を発揮できない事態が生じた場合
 - 3) 本連盟が定める義務を遵守しない場合
- (7) 代表選手の決定から本大会までの期間が長いことに配慮し、ファイナルエントリーまでに正選手に故障などが生じた場合は、補欠が正選手となり本大会に出場する。
- (8) 天災、その他の理由で選考競技会が中止になった場合は、代替の選考競技会を設定する場合がある。
- (9) 本大会は、2020年7月31日～8月9日まで東京で開催される。

以上

※1

MGC シリーズ

【男子】

- ・第71回及び第72回福岡国際マラソン選手権大会
- ・東京マラソン 2018 及び 2019
- ・第73回及び第74回びわ湖毎日マラソン大会
- ・第67回及び第68回別府大分毎日マラソン
- ・北海道マラソン 2017 及び 2018

【女子】

- ・第3回及び第4回さいたま国際マラソン
- ・第37回及び第38回大阪国際女子マラソン大会
- ・名古屋ウィメンズマラソン 2018 及び 2019
- ・北海道マラソン 2017 及び 2018